2020年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年9月30日

東

上場会社名 トシン・グループ株式会社 上場取引所

コード番号 2761 URL http://www.toshingroup.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)加藤 光昭

問合せ先責任者(役職名)総務課IR担当課長 (氏名)丸山 勝美 TEL 03-3356-0371

四半期報告書提出予定日 2019年9月30日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第1四半期の連結業績(2019年5月21日~2019年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業和	川益	経常和	J益	親会社株主に 半期純:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第1四半期	10,339	5.1	493	13.3	681	8.5	450	8.3
2019年5月期第1四半期	10,898	5.4	569	9.8	744	8.3	491	9.7

(注)包括利益 2020年5月期第1四半期 450百万円 (2.9%) 2019年5月期第1四半期 463百万円 (4.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2020年5月期第1四半期	55.28	
2019年5月期第1四半期	59.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期第1四半期	42,312	36,125	85.3	4,425.14
2019年5月期	42,116	35,903	85.1	4,397.96

(参考)自己資本 2020年5月期第1四半期 36,080百万円 2019年5月期 35,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭
2019年5月期		28.00		28.00	56.00
2020年5月期					
2020年5月期(予想)		28.00		28.00	56.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年 5月期の連結業績予想(2019年 5月 21日~2020年 5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

売上高		営業和	削益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	44,500	1.1	2,275	2.1	3,130	1.4	2,050	1.0	251.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料のP9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2020年5月期1Q	11,405,400 株	2019年5月期	11,405,400 株
2020年5月期1Q	3,251,825 株	2019年5月期	3,251,825 株
2020年5月期1Q	8,153,575 株	2019年5月期1Q	8,324,646 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、 添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1.	当日	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)) 経営成績に関する説明	2
	(2)) 財政状態に関する説明	2
	(3)) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四3	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1))四半期連結貸借対照表	4
	(2)) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	7
	(3)) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4))四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
		(継続企業の前提に関する注記)	9
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
		(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の拡大や日韓関係の悪化などにより、企業収益の低下が鮮明になってきました。また、10月からの消費増税に対する駆け込み需要も盛り上がりに欠けるなど、引続き不透明な状況で推移しました。

電設資材卸売業界におきましては、オリンピック関連需要などの好材料はあるものの、新築住宅着工戸数は伸び悩み、低温の梅雨の長期化による空調機器類の販売低迷、競合の激化などにより、受注環境、収益環境ともに依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、計画的な訪問による、新規得意先の獲得、既存得意先の深堀りなど、営業基盤の拡充に努めるとともに、グループ総合力をいかした受注に取組むなど、オリンピック後の反動減に対処すべく、積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、103億3千9百万円(前年同期比5.1%減)となりました。 損益面につきましては、粗利益率は改善しましたが、営業利益は4億9千3百万円(前年同期比13.3%減)、経常利益は6億8千1百万円(前年同期比8.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億5千万円(前年同期比8.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、290億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千1百万円減少しました。これは主に現金及び預金の1億4千3百万円減少、受取手形及び売掛金の1億5千6百万円減少、商品の1億9千3百万円増加等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、133億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7百万円増加しました。これは主に有形固定資産の2億円増加等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、40億3千2百万円となり、前連結会計年度末に 比べ5千2百万円減少しました。これは主に買掛金の3億1千9百万円増加、未払法人税等の3億6百万円 減少、賞与引当金の8千4百万円減少等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、21億5千4百万円となり、前連結会計年度末に 比べ大きな変動はありません。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、361億2千5百万円となり、前連結会計年度末に 比べ2億2千2百万円増加しました。これは利益剰余金の2億2千2百万円増加等によるものであります。

以上により、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億9千5百万円増加して、423億1千2百万円となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、税金等調整前四半期純利益が6億8千万円となり、法人税等の支払後の営業活動によるキャッシュ・フローで3億7千7百万円獲得、投資活動によるキャッシュ・フローで3千2百万円使用、財務活動によるキャッシュ・フローで2億2千8百万円使用したことにより、前連結会計年度末に比べて1億1千6百万円増加し、208億6千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、3億7千7百万円(前年同期は4億4千2百万円獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益6億8千万円、売上債権の減少額1億5千6百万円、仕入債務の増加額3億1千9百万円等の増加の一方、たな卸資産の増加額1億9千3百万円、賞与引当金の減少額8千4百万円、法人税等の支払額5億2千2百万円等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3千2百万円(前年同期は3千9百万円獲得)となりました。これは主に、定期預金の純減少額2億5千9百万円等の増加の一方、有形固定資産の取得による支出2億8千4百万円等の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億2千8百万円(前年同期は8億2千4百万円使用)となりました。 これは、配当金の支払額2億2千8百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年6月28日の「2019年5月期 決算短信」で公表いたしました通期 の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単<u>位</u>:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2019年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21, 380, 131	21, 236, 572
受取手形及び売掛金	6, 712, 973	6, 556, 354
商品	781, 137	974, 153
その他	147, 551	243, 257
貸倒引当金	△9, 137	△9, 154
流動資産合計	29, 012, 656	29, 001, 183
固定資産		
有形固定資産		
土地	7, 995, 293	7, 995, 293
その他(純額)	1, 950, 028	2, 150, 811
有形固定資産合計	9, 945, 321	10, 146, 104
無形固定資産	474, 066	468, 579
投資その他の資産	2, 684, 257	2, 696, 363
固定資産合計	13, 103, 645	13, 311, 048
資産合計	42, 116, 302	42, 312, 231
負債の部		
流動負債		
買掛金	2, 645, 018	2, 964, 415
未払法人税等	541, 141	234, 184
賞与引当金	213, 000	128, 700
その他	685, 743	705, 299
流動負債合計	4, 084, 903	4, 032, 599
固定負債		
役員退職慰労引当金	1, 015, 695	1, 028, 219
退職給付に係る負債	1, 037, 796	1, 050, 868
その他	74, 329	74, 929
固定負債合計	2, 127, 821	2, 154, 017
負債合計	6, 212, 724	6, 186, 616

	前連結会計年度 (2019年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	865, 000	865, 000
資本剰余金	1, 514, 631	1, 514, 631
利益剰余金	41, 208, 125	41, 430, 569
自己株式	<u></u>	△7, 846, 213
株主資本合計	35, 741, 543	35, 963, 986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101, 693	102, 073
退職給付に係る調整累計額	15, 886	14, 672
その他の包括利益累計額合計	117, 580	116, 746
非支配株主持分	44, 453	44, 881
純資産合計	35, 903, 577	36, 125, 615
負債純資産合計	42, 116, 302	42, 312, 231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(十四・111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年8月20日)
売上高	10, 898, 655	10, 339, 273
売上原価	8, 593, 544	8, 092, 096
売上総利益	2, 305, 110	2, 247, 177
販売費及び一般管理費	1, 735, 536	1, 753, 184
営業利益	569, 574	493, 992
営業外収益		
受取利息	2, 974	2,718
受取配当金	6, 529	7, 491
受取会費	156, 195	166, 922
その他	9, 611	9, 924
営業外収益合計	175, 312	187, 056
営業外費用		
支払手数料	327	_
営業外費用合計	327	_
経常利益	744, 558	681, 049
特別利益		
固定資産売却益	463	355
特別利益合計	463	355
特別損失		
固定資産売却損	516	911
固定資産除却損	149	434
特別損失合計	665	1, 346
税金等調整前四半期純利益	744, 356	680, 059
法人税等	252, 676	228, 887
四半期純利益	491, 679	451, 171
非支配株主に帰属する四半期純利益	271	428
親会社株主に帰属する四半期純利益	491, 408	450, 743
	-	

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年8月20日)
四半期純利益	491, 679	451, 171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24, 641	379
退職給付に係る調整額	△3, 076	△1, 213
その他の包括利益合計	△27, 718	△833
四半期包括利益	463, 961	450, 337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	463, 689	449, 909
非支配株主に係る四半期包括利益	271	428

		(単位:1円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月21日 至 2018年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	744, 356	680, 059
減価償却費	62, 453	76, 430
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	243	13
賞与引当金の増減額(△は減少)	△85,650	△84, 300
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6, 633	11, 247
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12, 268	12, 523
受取利息及び受取配当金	△9, 504	△10, 210
固定資産売却損益(△は益)	52	557
売上債権の増減額(△は増加)	△28, 136	156, 619
たな卸資産の増減額 (△は増加)	\triangle 120, 405	△193, 016
仕入債務の増減額(△は減少)	508, 653	319, 397
その他	△32,056	△79, 806
小計	1, 058, 909	889, 516
利息及び配当金の受取額	9, 504	10, 328
法人税等の支払額	△625 , 864	△522 , 680
営業活動によるキャッシュ・フロー	442, 550	377, 164
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	97, 195	259, 743
投資有価証券の取得による支出	_	△11, 443
有形固定資産の取得による支出	△55,773	△284 , 563
有形固定資産の売却による収入	546	3, 894
無形固定資産の取得による支出	△600	_
その他	△1,560	△305
投資活動によるキャッシュ・フロー	39, 808	△32, 673
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200, 000	_
自己株式の取得による支出	△390, 250	_
配当金の支払額	△233, 965	△228, 306
財務活動によるキャッシュ・フロー	△824, 215	△228, 306
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△341, 857	116, 183
現金及び現金同等物の期首残高	20, 682, 807	20, 744, 527
現金及び現金同等物の四半期末残高	20, 340, 950	20, 860, 711

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前四半期純利益に対する税効果会 計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年5月21日 至 2018年8月20日) 当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。
- Ⅲ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年5月21日 至 2019年8月20日) 当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。